

浜松市情報化基本方針

策定趣旨

- ▶ データ流通量増大や新しい技術の飛躍的な向上による情報化を取り巻く社会環境の変化
- ▶ 人口減少や少子高齢化の急速な進展に伴う労働力不足・自然災害の激甚化等の社会的な課題



- ▶ 業務の高度化・効率化やイノベーション創出にはICT利活用が重要な位置を占める
- ▶ 新しいICTの効果や可能性を探りつつ最大限に利活用していく必要がある

方針の位置づけ

浜松市総合計画の各分野における政策の実現をICTの観点から推進する指針

方針の構成と基本的な考え方

【理念】

価値の連鎖で未来を創る都市経営の実現

ICTの利活用により様々な価値を創出し、価値の連鎖による都市経営の実現を目指す

【ビジョン】

組織価値の向上

ICTの利活用で効率的・効果的な行政の運営に努め、組織価値の向上を目指す

行政サービス価値の向上

行政のデジタル化による市民目線に立ったサービスを提供し、市民満足につながる行政サービス価値の向上を目指す

新たな地域価値の創造

データや技術の利活用により地域特性を活かし、新たな地域価値の創造を目指す

【方向性・考え方】

ICTを利活用するにあたって

- ▶ 導入を目的とするのではなく、課題解決や政策実現等、明確な目的意識を持つ
- ▶ 導入にあたっては、その特性を十分に理解するとともに、現場のニーズも把握する
- ▶ 一度導入したら終わりではなく、さらなる利活用方法を検討する

新しいICTツールの利活用

- ▶ AI(人工知能)やIoT(モノのインターネット)の活用による課題解決・経済活性化等
- ▶ RPA(業務の自動化)ツールを用いた業務の効率化・生産性向上

多種多様なデータの利活用

- ▶ 多種多様なデータに基づいた政策の形成
- ▶ 市の保有するデータのオープンデータ化

行政手続き等のオンライン化

- ▶ ペーパーレス化・手続きのオンライン化による更なる行政サービスの利便性向上
- ▶ マイナンバーカード等を利活用した申請・手続きの完結
- ▶ 情報システムやネットワークのセキュリティ確保

ICT人材の育成

- ▶ 市政へのICT利活用に関する実践的な能力の育成
- ▶ オンライン学習等による知識や技術の習得

クラウドの利活用

- ▶ クラウド利活用を第一候補とする「クラウドファースト」
- ▶ システムの継続的な稼働や信頼性の確保・セキュリティ要求事項への適合

推進体制

- ▶ 情報化推進本部：情報化の推進・情報化基本方針の調整等を行う 情報化推進部会：推進本部の所掌事務に関して調査研究・調整等を行う
- ▶ プロジェクトチーム：組織横断的な情報化の取組みに係る課題整理や事例収集・分析を行い、ICTの導入等、具体的な取組みを行う